

発達段階		指導事項	教材名	言語活動	身につけたい言葉の力	文章読解のための手だて
小学校 低学年	1 学年	文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し	ゆうやけ	楽しんだり想像を広げたりしながら、文章を読む	○文章の内容と自分の経験を結び付け、自分の思いや考えを発表することができる。	・挿絵の活用 ・サイドライン ・大事な言葉や文章を書き抜く ・音読表現 ・身体表現 ・吹き出し
		て、自分の思いや考えをまとめ、発表し	ずうっと、ずっと、大すきだよ	読んだ本について、好きなどころを紹介する文章を書く	○読みたい本を選び、登場人物の行動を中心に想像を広げ、好きなどころを見つけながら読むことができる。	
	2 学年	合うこと。	スイミー	物語を読んで、感想を書く	○文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、それをもとに感想を書くことができる。	
			スーホの白い馬	場面の様子を想像しながら物語を読む	○物語から心に残った言葉や文を書き抜き、自分の経験と結び付けて、感想をまとめ、交流することができる。	
小学校 中学年	3 学年	文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いのあることに気付くこと。	もうすぐ雨に	物語の感想を発表する	○文章を読んで感じたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いのあることに気づくことができる。	・挿絵の活用 ・サイドライン ・大事な言葉や文章を書き抜く ・音読表現 ・吹き出し ・小見出し ・指示語・接続語
			ちいちゃんのかげおくり	物語を読み、感想をまとめる	○感想の内容や書き方を比較し、考えの明確さなどについて意見を伝え合うことができる。	
	4 学年		一つの花	物語を読んで紹介する	○物語を読んで感じたことや考えたことを発表し合い、友達との感じ方の違いに気づくことができる。	
			ごんぎつね	物語を読んで考えたことを話し合う	○文章を読んで、考えたことを発表し合い、互いの考えの共通点と相違点を考えながら話し合うとともに、一人一人の感じ方の違いに気づくことができる。	
小学校 高学年	5 学年	本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。	なまえつけてよ	感想を伝え合う	○登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えて、作品についての自分の考えをもち、それを発表し合って広げたり深めたりすることができる。	・サイドライン ・指示語・接続語 ・音読表現 ・同一作者の比べ読み
			大造じいさんとガン	物語の魅力を紹介する	○登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめるとともに、それを発表し合い、考えを広げたり深めたりすることができる。	
	6 学年		カレーライス	感想を書く	○「カレーライス」を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	
			やまなし	作品の世界を深く味わう伝記を読む	○場面についての描写をとらえ、作品の中で使われている表現を味わいながら、優れた叙述について自分の考えをまとめることができる。	
中学校	1 学年	文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。	・夏の庭 ・宮沢賢治童話 比べ読み	・人物関係や主題を捉え、意見交流する。 ・作品の共通点やテーマについて考え、意見交流する。	○文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くすること。	・付箋の貼り付け ・サイドライン ・同一作者の比べ読み ・ワークシート ・課題図書の読了
	2 学年	文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。	・卵の緒 ・いちご同盟	・キャッチコピーを考え意見交流する。 ・人物像や主題について意見交流し発表する。	○文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと	
	3 学年	文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	・塩狩峠	・人物像を読み深め、意見交流を行う。	○文章を読んで、人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	